





わくわく、かがやく、やすらぐ、まちプロジェクト

現状·課題

- ●これまでの移住施策に加え、継続的に多様な形で地域と関わる関係人口の創出は、今後の地域の賑わい維持・発展につながると期待されている。
- 教育や子育て環境に対する注目の高まりや、複業・起業といった新しい働き方への関心など、人々の暮らしに対するニーズが多様化している。
- ●持続的な関係性構築のため、地域にとっても、関係人口にとってもWell-beingを実感できるような取組とすることが重要。

取組

多様な関係人口を創出し、移住促進や地域の活性化を図る

■関係人口創出オンラインプラットフォーム「わかやまFUNBASE」の運営

- ・地域の活性化に取り組む地域のキーパーソンやその活動の見える化を図り、地域との関わりしろを発信します。
- ・地域の活性化に貢献したいと思う方とキーパーソンをつなぎ、継続的な関係性を創出していきます。

●複業・起業、教育移住、こども、デジタルノマド等に着目した関係人口プログラムの創出、拡大

・新しい働き方のニーズや次世代を担うこども、外国人等に着目したプログラムを創出し、多様な人々を呼び込み地域の活性化を目指します。

二地域居住等の促進

- ・新しい生活スタイルとして着目されている二地域居住のきっかけとなるようなプログラムを創出します。
- ・拠点間を行き来する際の交通費や地域での滞在費用をはじめとした、中長期的な二地域居住を 促進する上での課題の解決を目指します。

大学生等と地域の関わりを創出、拡大

・人材や若者が不足している地域等において、大学生等向けに、 様々な地域貢献活動の場を提供し、若者による地域活性化と 関係人口創出を目指します。

● 「しごと」のある「くらし」体験

・移住促進と移住後のミスマッチを防ぐために和歌山での暮らしと 働き方を知ることができる短期間の「お試し移住」の機会を提供 します。



和歌山暮らしの魅力発信

- ・webサイト運営、各種SNSでの情報発信します。
- ・相談会やセミナーなどを開催し、和歌山の魅力をリアルに伝えます。

寄附金の使途

関係人口創出プラットフォーム運営費、関係人口創出に向けたプログラム実施経費、二地域居住等促進に係る課題解決に向けた取組経費、お試し移住実施経費、プロモーション費用等